

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	進行胃癌に対する Nivolumab 投与後の FDT/TPI とイリノテカンの効果と安全性について
	研究目的	抗癌剤治療後に増悪した進行胃癌に対して、FDT/TPI が 2019 年 8 月に承認されました。2017 年 9 月から承認されている Nivolumab は、Nivolumab 使用後の抗癌剤治療を強化することが報告されています。Nivolumab 投与後の 4 次治療として使用した FDT/TPI とイリノテカンの有効性と安全性については明らかにされていません。本研究では 2017 年 10 月から 2021 年 6 月までの期間で 3 次治療として Nivolumab が使用された進行胃癌症例を対象に、4 次治療として FDT/TPI もしくはイリノテカンを使用した症例を後方視的に解析し、無増悪生存期間、全生存期間、有害事象などを検討します。
	研究対象者	当院で 2017 年 10 月～2021 年 6 月までの期間において切除不能進行・再発胃癌に対して 3 次治療として Nivolumab を使用し、4 次治療として FDT/TPI もしくはイリノテカンを使用した症例
	研究期間	西暦 2023 年 1 月 30 日～西暦 2023 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物 (尿・便) <input type="checkbox"/> その他 (記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	消化器内科消化管 林 慧
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器内科 (消化管)、消化器外科 (胃食道)
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口		神奈川県立がんセンター消化器内科 林 慧 TEL : 0455202222 (代)